

日本集中治療医学会倫理委員会主催  
第5回集中治療における終末期患者家族ケア講座 開催案内

- I 開催日：2013年1月12日（土）～14日（月・祝）の3日間
- II 会場：東京医科歯科大学医学部附属病院 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45  
医学新棟5階 症例検討室  
御茶ノ水・新御茶ノ水駅から病院内に入り、工事の白いフェンスの前を左に沿って（1階タクシー乗り場・外来駐車場の脇）進み、休日外来（救急外来）から病院内に入ってください。まっすぐ直進し、左に曲がり、さらに左側のエレベーターで5階まで昇っていただきます。工事期間中のため、病院への入り口が変更になっている場合がありますのでご注意ください。
- III 募集定員：36名 \*定員に達しましたら申し込みを締め切ります。  
\*受講者の決定に際しましては、より多くの施設からの参加を優先するため、申し込み者が多数の場合は、同一施設からお申込みいただいた方をお断りする場合がございます。ご了承ください。  
\*受講決定後の勝手な参加者の変更はできません。当日、申し込み者と別の参加が認められた場合は、参加をお断りすることをご了承ください。
- IV 参加費：39,000円 \*受講決定通知後に期日までにお振り込みください。お振り込みいただいた参加費は、如何なる理由でも返金できませんのでご了承ください。  
\*参加費の領収書は、振り込み明細をもって代用させていただきます。施設提出用の参加費の領収書が必要な場合は、当日、会場受付で発行いたします。  
\*参加費には、消費税・昼食代が含まれております。
- V 講座の内容
1. 研修講座の目的  
「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」に則り、終末期にある患者家族への適切なこころのケアができる集中治療スタッフを養成することで、わが国の集中治療の質的向上に貢献する。
  2. 教育目的  
<GIO>  
終末期にある患者家族に対し、「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」に則った適切な患者家族へのこころのケアが実施できるようになる。  
<SBO>
    - 「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」の内容を熟知することができる
    - 患者家族へのこころのケアと倫理的配慮の重要性を理解することができる
    - 患者家族の心理・社会的状況を理解することができる
    - 患者家族の心理・社会的状況を適切にアセスメントすることができる
    - 患者家族の心理・社会的問題の解決に必要なこころのケアを立案することができる
    - 患者家族に適切な方法でこころのケアを実践できる
    - 実践した患者家族へのこころのケアを自ら評価することができる
  3. 受講対象
    - 日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で5年以上の臨床経験があるリーダーシップが取れる看護師で、所属部署長(あるいはその代理者)から推薦が得られる者
    - 日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で3年以上の臨床経験がある医師
    - 集中治療領域に関わるソーシャルワーカー、臨床心理士など
    - 1) 1回受講者数：36名
    - 2) テキストについて  
スライド資料をベースにしたテキスト
    - 3) 演習について

6名1グループとし、6グループで実施する  
 ロールプレイでは、さらにグループを2つに分ける

4) インストラクターについて

1グループに1名のインストラクターを置く

インストラクターは、原則として倫理委員会委員または急性・重症患者看護専門看護師とする。

5. 研修の方法と内容 (3日の間集中講座)

<1日目>

1月12日	テーマ	内容	講師
5分 (9:55-10:00)	オリエンテーション		
10分 (10:00-10:10)	本講座の趣旨	講座の目的、目標、内容について	日本集中治療医学会倫理委員 杉澤栄
60分 (10:10-11:10)	終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢と集中治療での終末期医療におけるこころのケアと倫理的配慮	基本姿勢の説明と臨床での用い方について。 患者家族に必要なこころのケアの概論を解説する。さらに、起こりやすい倫理的問題を紹介し、倫理的配慮の必要性を説明する。	日本集中治療医学会倫理委員 筑波大学附属病院看護部 杉澤栄
10分 (11:10-11:20)	休憩		
60分 (11:20-12:20)	集中治療の終末期における患者家族の一般的な心理・社会的特徴とその対応	家族ニードを含む家族の心理・社会的特徴を解説する	岡山大学病院看護部 伊藤真理
60分 (12:20-13:20)	休憩 (昼食)		
10分 (13:20-13:30)	ロールプレイの説明		聖路加看護大学成人看護学 宇都宮明美
90分 (13:30-15:00)	ロールプレイ	集中治療で起こりやすいある場面について、家族役、看護師役、観察者役でロールプレイをする。	インストラクター
10分 (15:00-15:10)	ロールプレイのまとめ		聖路加看護大学成人看護学 宇都宮明美
15分 (15:10-15:25)	休憩		
60分 (15:25-16:25)	集中治療の終末期における患者家族が起こしやすい精神症状・悲嘆反応とその対応	集中治療の終末期にある患者家族が起こしやすい精神症状 (複雑性悲嘆含む) とその対応を解説する。	神戸赤十字病院心療内科 村上典子

<2日目>

1月13日	テーマ	内容	講師
5分 (9:25-9:30)	オリエンテーション		
60分 (9:30-10:30)	集中治療の終末期における患者家族ケアの実際	集中治療の終末期における患者家族看護の実際を具体的事例で解説する。	聖隷三方原病院ホスピス・緩和ケアチーム 鄭 陽

10分 (10:30-10:40)	休憩		
60分 (10:40-11:40)	コミュニケーション技法とカウンセリング技法	家族ケアに必要なコミュニケーション技法と カウンセリング技法を解説する。	公立大学法人 横浜市立大学附 属病院看護部 渡邊香織
60分 (11:40-12:40)	休憩(昼食)		
5分 (12:40-12:45)	ロールプレイの説明		聖路加看護大学 成人看護学 宇都宮明美
90分 (12:45-14:15)	ロールプレイ *講義を踏まえての演習	集中治療で起こりやすいある場面 について、家族役、看護師役、観 察者役でロールプレイをする。	インストラク ター
20分 (14:15-14:35)	ロールプレイのまとめ		聖路加看護大学 成人看護学 宇都宮明美
10分 (14:35-14:45)	休憩		
60分 (14:45-15:45)	医療チームの調整	家族ケアに必要な医療チームの調 整を解説する。 病棟でのケースカンファレンスや 倫理カンファレンスの実施方法を 含む。	北里大学看護学 部看護システム 学看護管理 明神哲也
80分 (15:55-17:15)	倫理分析と家族ケアの実際	Jonsenの臨床倫理4分割表を解説 し、事例を通して倫理分析と家族 ケアの実際を説明する。	千葉県救急医療 センター看護部 比田井理恵
15分 (17:15-17:30)	演習について	こころのケア検討シート・演習事 例について説明する。	日本集中治療医 学会倫理委員 杉澤栄

<3日目>

1月14日	テーマ	内容	講師
5分 (9:25-9:30)	オリエンテーション		
150分 (9:30-12:00)	演習1 アセスメントと問題の抽出	事例について、グループワーク で、心理・社会的状況をアセスマ ントし、問題点を明らかにする。	聖路加看護大学 成人看護学 宇都宮明美 インストラクター
60分 (12:00-13:00)	休憩(昼食)		
120分 (13:00-15:00)	演習2 ケア計画立案	事例の問題を解決するために必 要な具体的な家族ケアを立案す る。	聖路加看護大学 成人看護学 宇都宮明美 インストラクター
20分 (15:00-15:20)	休憩		
90分 (15:20-16:50)	討議とまとめ	アセスメント、問題点、立案した 家族ケアを、同じ事例を演習した グループ内で発表し、討議する。	聖路加看護大学 成人看護学 宇都宮明美

		インストラクター
10分 (16:50-17:00)	研修修了証の配布	日本集中治療医学会看護部会長 宇都宮明美

注) 都合により、プログラムは一部変更になる可能性があることを御了承ください。

#### VI 研修修了証の発行

1. 受講される方は、3日間すべての参加された方に、理事長・看護部会長連名の研修修了証を発行します。
2. 遅刻・早退された場合、その時間が長時間にわたる場合は、修了証の発行ができないことがあります。
3. 修了者は、研修修了者として学会に登録いたします。

#### VI 申し込み方法

1. 申し込みフォームに記載される場合は、お一人ずつ、登録してください。
2. 下記の「申し込みはこちらから」をクリックし、申し込みフォームにお入りください。  
[申し込みホーム](#) (←をクリックしてフォームにお入りください)。
3. 申し込みフォームに登録後、申し込み受理を通知するメールが届きます。申し込み後1日経過してもメールが届かない場合は、日本集中治療医学会事務局 [office@jsicm.org](mailto:office@jsicm.org) にご連絡をください。
4. 講決定者には、別途、申込時にご登録いただいた E-mail アドレスに E-mail で通知いたします。